

info-DRIVE ジャママガジン

Jamagazine

Japan Automobile

Manufacturers Association

日本自動車工業会 広報誌

JAMA vol.53
2019
[August]

月号
8

特集

自工会・二輪車特別委員会の活動紹介メディア懇談会

理系女子応援イベント

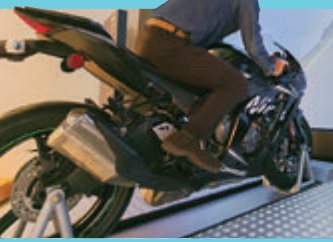
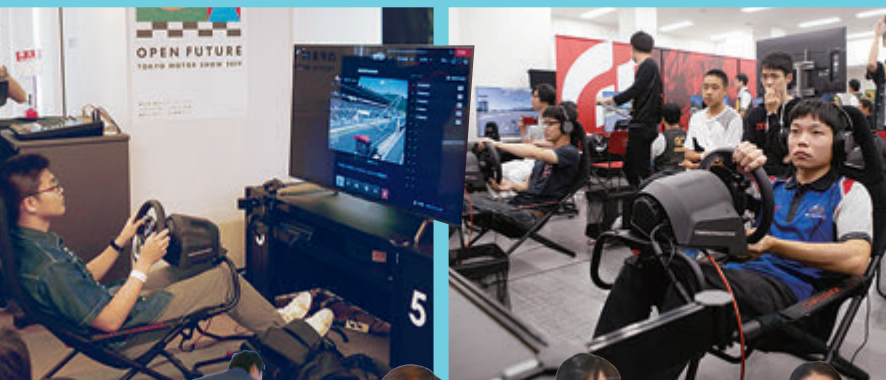
「Drive for the future

あなたの想いを走らせる仕事」開催

第46回東京モーターショー2019 e-Motorsports

自動車博物館関連施設紹介シリーズ

川崎重工グループ/カワサキワールド



JAMA

一般社団法人 日本自動車工業会

第25回参議院選挙の結果について

一般社団法人 日本自動車工業会
会長 豊田 章男

今回の参議院選挙の結果は、安倍政権がこれまで6年半にわたって進めてきたアベノミクスをはじめとする政策への国民からの評価と期待の表れであり、我々自動車業界といたしましても大変心強く感じております。政府・与党におかれましては、安定した政権のもと、経済のさらなる成長、外交を通じた自由な通商環境への取り組み等に強力に取り組んで頂きたいと思っております。

平成の30年間、国内の自動車市場はずっと右肩下がり続け、現在は平成初期の7割を下回る水準です。この30年間の自動車産業を俯瞰すべく、各社の売上高を足しあげてみますと、平成初期は単独売上高が約24兆円、海外事業体なども足し上げた連結売上高は約30兆円であり、国内での活動成果がおよそ8割を占めていました。30年間で国内と海外の生産台数は逆転し、平成30年度の決算では、連結売上高は75兆円と大きく伸長しておりますが、単独の伸長はそのレベルになく、単独は連結の約4割に留まっています。自動車業界各社は主

に海外で事業を拡大しながら、日本のものづくりを必死で守ってきた、というのが実感であります。それでも平成の30年間で雇用を維持することはできず、減少させてしまう結果となってしまいました。足元の円高傾向や通商環境等、先行きが不透明な中、国内市場や国内生産がこれ以上縮小していくことになれば、日本の自動車産業が雇用を守っていくことは、更に難しくなってしまうという、強い危機感を抱いています。

100年に一度の大変革期の中、日本にもものづくり・雇用を守り続けていくという強い決意の下、自動車産業一丸となって、必死に努力を続けております。交通事故や環境問題といった負の側面をミニマイズすると共に、「雇用を守る」「納税を続ける」そして「新たな技術革新でよりよいモビリティ社会を実現していく」、これらを通じて日本をもっと笑顔にしてみたいと考えております。政府・与党におかれましては、私どもの想いをご理解いただき、後押しとなるような成長戦略の推進をお願いしたいと思います。

JAMAGAZINE 2019年 8月号

発行日 2019年7月31日
発行人 一般社団法人 日本自動車工業会
発行所 一般社団法人 日本自動車工業会
〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番30号 日本自動車会館
広報室 kouho2@mta.jama.or.jp

©禁無断転載：一般社団法人 日本自動車工業会



1



2



3



4

02

特集

自工会・二輪車特別委員会の活動紹介 メディア懇談会

07

Topics

学生フォーミュラ日本大会2019

08

理系女子応援イベント 「Drive for the future ～あなたの想いを走らせる仕事」開催

10

第46回東京モーターショー2019 e-Motorsports

14

第7回カーデザインコンテスト 受賞者と作品紹介【パートⅢ】

15

自動車博物館関連施設紹介シリーズ

川崎重工グループ/カワサキワールド

16

記者の窓

「安全にかける思い」 時事通信社 栄野 敦雄



5



6

- 1 2 3 自工会・二輪車特別委員会の活動紹介 メディア懇談会
- 4 理系女子応援イベント 「Drive for the future～あなたの想いを走らせる仕事」
- 5 第7回カーデザインコンテスト
- 6 川崎重工グループ/カワサキワールド

●JAMAGAZINEは自工会WEBサイトからもご覧いただけます

[www.jama.or.jp/lib/
jamagazine/index.html](http://www.jama.or.jp/lib/jamagazine/index.html)





二輪車産業の健全な発展に向けて
二輪車特別委員会の
今年度重点活動を
日高祥博委員長が説明

日本自動車工業会にはカワサキ、スズキ、ホンダ、ヤマハの国内二輪車メーカー4社で構成される二輪車特別委員会(略して二特)があり、日本の二輪車産業の健全な発展に資するため、国内外で様々な活動に取り組んでいます。今回、7月18日に実施されたメディア懇談会では、二特の重点的な取り組みの中でも二輪車の楽しさ、利便性、有用性などバイクライフの素晴らしさを、より多くの皆様にご理解していただくための、「バイク月間(7月～9月)」で実施する重点活動と、今年度、新たに取り組む事業を中心に、紹介されました。

日本の二輪車産業の健全な発展に向け、海外市場ではジャパンブランドの強化、国内市場では二輪車市場の活性化を目指し、業界の「協調領域」での活動に取り組んでいます。

国内二輪車市場の活性化に向けては、既存ユーザーの二輪車利用環境の改善への取り組みが非常に重要であり、喫緊の課題として、「二輪車駐車場不足対策」、「高速道路料金の独立化と料金適正化」、「二輪車通行規制の妥当性点検と見直し」に積極的に取り組んでいます。

市場活性化に向け

既存ユーザーに向けて

1. 需要維持と長期的な市場拡大への取り組み

モーターサイクルカテゴリー(軽二輪・小型二輪)の中心であるベテランユーザーからビギナーユーザーまでが、長く楽しめる利用環境の整備を行う。

二輪車利用に関する喫緊の課題から取り組む



駐車場不足

- 自治体は二輪車駐車場の新設を!
- 集合住宅への二輪車駐車場附置義務を!
- 駐車禁止から二輪車除外の検討を!

高速道路料金

- 二輪車の高速道路料金区分の独立化と料金適正化を!

二輪車通行規制

- 二輪車通行禁止路線について、規制の妥当性を点検し、見直しを!



パンフレット「バイクユーザーが求める二輪車利用環境」

■ダウンロード http://www.jama.or.jp/motorcycle/environment/user_environment.html

—— 輪車利用環境整備と並行し、若者新規層ユーザーへの対策が重要であり、現代の若者の価値観に響く
 —— 新たなバイクの魅力を情報発信する活動として、大学生による「自工会二輪車普及アンバサダー」事業をスタートさせました。アンバサダーにはAT小型限定普通二輪免許、普通二輪免許を取得いただき、自身が体験した免許教習体験やバイクのある日常生活情報、バイクで実現する夢などSNSを活用して発信していただきます。

新規ユーザー

2. 若い世代の価値観に響く魅力の発信

若年の潜在ユーザーに向けて、実車デモンストレーションや、SNSを通して二輪車の魅力を発信し、二輪免許取得者の拡大を目指す。

大学生「自工会二輪車普及アンバサダー」による、バイク体験“生”情報を発信



安 全教育の普及事業も重要課題として取り組みを継続していきます。交通安全教育に取り組む事例を「好事例」として紹介する冊子や高校生の安全運転教育の充実を訴えるパンフレットを発行し、国内二輪車市場の健全な発展、活性化に貢献していきます。

安全教育の普及

3. 高校生への二輪車安全運転教育を推進

原付・普通二輪免許を取得し、交通社会に参入してくる高校生に対し、安全運転教育の普及啓発、協力・支援活動を実施する。

安全運転教育の充実をめざす教育界をサポート



群馬県と埼玉県では、近年、高校生の原付・二輪免許取得の禁止措置を撤廃。生徒の免許取得を認め、安全運転教育の充実を図っている。二輪車業界は、生徒の安全運転講習に協力するなど教育界をサポートしている。

教育委員会の指導方針を調査

- 都道府県教育委員会を対象に高校生への二輪車の指導方針を調査した（2017年度）。

安全運転教育の好事例を紹介

- 交通安全教育に取り組む高校の事例を集めたカラー冊子（2017年度）。
 ※ダウンロード
http://www.jama.or.jp/motorcycle/environment/high_school_student.html



安全運転教育の充実を訴え

- 高校生の通学環境や二輪車利用実態を紹介。「三不運動」に対する有識者の見解もインタビューして掲載した（2018年度）
 ※ダウンロード
http://www.jama.or.jp/motorcycle/environment/hss_safetydrive.html



昨年7月に道路交通法施行規則が改正され、普通自動車免許保有者がAT小型限定普通二輪免許を取得する場合に最短2日間で教習が完了できるようになりました。今年度は小型限定普通二輪車のメリットや免許取得時の負担が軽減されたことを積極的に周知し、更なる普及に取り組んでいきます。

最短2日間の教習で取得できる「AT小型限定普通二輪免許」

全国で約210校の指定自動車教習所が対応！

■「AT小型限定ポスター」発行

本格的に自動車教習所への入校生が拡大する春季より、自工会にて告知強化のためのポスターを制作し、各教習所・バイクショップ・県運転免許試験場等への掲示を実施。

警察庁発表では、2018年のAT小型限定免許合格者数は、18,110名（前年+3,158名）となっており、一層の伸長に弾みがつくことが期待されている。

大型二輪・普通二輪免許 合格者推移

免許の種類	2016	2017	2018
大型二輪・普通二輪	266,274	259,337	265,555
大型二輪	79,425	78,103	79,497
AT限定	113	111	100
普通二輪	186,849	181,234	186,058
AT限定	10,425	7,248	9,479
小型限定	21,294	23,238	26,037
AT小型限定	12,793	14,952	18,110



■125ccクラスのメリット

125ccクラスの原付二種は、通勤や通学、業務上の移動手段など、エコロジーな社会の実現に一層役立つ可能性に溢れています！

- ①維持費は50cc（原付1種）とほとんど変わらない
- ②任意保険はファミリーバイク特約に加入可能
- ③二人乗りが可能、法定速度は時速60kmまで
- ④二段階右折、第1通行帯（道路の左端）の走行義務がない
- ⑤荷物の最大積載量は60kgと50cc（原付1種）の倍

本年より復活開催となる「二輪車安全運転全国大会」への協力や、「8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY」イベントでは二輪車ユーザーを中心に広く交通安全を呼び掛けるとともに、若者をはじめとする多くのノンユーザーにも二輪車の魅力・楽しさを発信します。また、9月20日に開催する「第7回 BIKE LOVE FORUM in やまなし」では各方面の有識者の方々とバイク文化の創造に向けた議論を行う予定です。

NEWS

二輪車安全運転全国大会2019開催!

2017年に終了した二輪車安全運転全国大会が、(一社)日本二輪車普及安全協会の主催で表いも新たに開催される。

バイクの安全運転テクニック日本一を競う大会



全国大会の開催概要

日程：2019年8月3日(土)～4日(日)
 場所：鈴鹿サーキット(交通教育センター) 三重県鈴鹿市福生7992
 主催：一般社団法人日本二輪車普及安全協会
 後援：警察庁、内閣府、文部科学省、一般財団法人全日本交通安全協会、
 一般社団法人日本自動車工業会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会、
 一般社団法人全日本指定自動車教習所協会連合会
 協力：三重県警察本部、一般財団法人三重県交通安全協会
 協賛：一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
 一般財団法人日本交通安全教育普及協会

競技は、「法規履行走行」と「技能走行」の両面から審査され、安全運転の日本一が決まる。「高校生等クラス」(原付一種)、「女性クラス」(原付二種)、「普通二輪クラス」(普通二輪)、「大型二輪クラス」(大型二輪)に分かれ、クラスごとの成績優秀者と、都道府県対抗での団体成績が表彰される。

NEWS

8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY

毎年8月19日は、政府が決定した「バイクの日」。バイクの楽しさと有用性をアピールし、広く交通安全を訴えるイベントを開催する。

バイクの楽しさと安全運転を強力にアピール



日時 8月19日(月) 11:30~16:00 場所 二子玉川ライズ ガレリア広場

内容

- 主催者開会式
- ゲストトークショー ※大原優乃氏、レイザーラモンRG氏によるトークショー
- 警視庁交通安全ステージ ※警視庁・クイーンズスターズによる交通安全ステージ
- ヘルメットのおごひも適正着用の呼びかけステージ
 ※大原優乃氏がヘルメットのおごひもの適正着用を呼びかける。
- 二子耐バイクトークステージ・YouTube配信
 ※バイク好きのお笑い芸人による長時間ライブトーク

国内4メーカー
 人気車両を展示、
 見て・触れ・跨がれる!

今年のバイクの日イベントはコンセプトも新たに、二輪ユーザーを中心に広く交通安全を呼びかけるとともに、若者をはじめとする多くのノンユーザーにも、二輪車の魅力・楽しさを発信し、大いに盛り上がる!

※内容は予定です。予告なく変更される場合があります。

NEWS

第7回 BIKE LOVE FORUM in やまなし

BLFは、経済産業省の支援により、二輪車関係8団体、6地方自治体をメンバーとするフォーラム。今年はずーリングスポットの豊富な山梨県で開催される!

二輪車の産業振興とバイク文化の創造を目指す



日時 9月20日(金) 13:00~17:30

場所 ベルクラシック甲府(山梨県甲府市)

- 内容
- 二輪車産業政策ロードマップ進捗確認
 - バイクによる地元振興策、交通安全対策の議論
 - 新規層開拓(女性ライダー)施策の議論
 ※別途、山梨県ツーリング誘致キャンペーンを実施。

過去のBLF開催実績

第1回	鈴鹿市(三重県)	2013.9.3
第2回	浜松市(静岡県)	2014.8.22
第3回	熊本市(熊本県)	2015.9.12
第4回	神戸市(兵庫県)	2016.9.17
第5回	前橋市(群馬県)	2017.9.3
第6回	一関市(岩手県)	2018.8.3

※内容は予定です。予告なく変更される場合があります。

国 際的な取り組みの1つとして、二輪車技術の国際基準調和に取り組んでいます。グローバルな二輪車産業の発展にとって、国際基準調和は非常に大きなテーマです。各国が独自に設けている車両基準を世界統一の基準にすることで、世界共通仕様の製品が生産できるようになり、安全・環境性能に優れ、より魅力的な二輪車を世界のユーザーにお届けできることが期待されます。

国際基準調和とは

【仕向地別仕様】

各国独自基準

- 日本向け → 日本
- 欧州向け → 欧州
- US向け → US
- 中国向け → 中国
- インド向け → インド
- アジア向け → アジア

国際基準調和

【世界共通仕様】

共通仕様、大量生産

- 日本
- 欧州
- US
- 中国
- インド
- アジア

国際基準調和のメリット

二輪車ユーザー
商品選択の自由度増大

- 安全・環境性能に優れた二輪車の普及
- 購入しやすい二輪車の価格

二輪車メーカー等

仕様統一によるコスト低減

- 設計仕様統一、部品共通化
- 開発・認証取得の効率化
- 国際相互補完性の向上

行政

事務手続きの効率向上

- 基準策定作業の効率化
- 審査作業の効率化
- 国際流通の円滑化

国際基準調和の例

- 排出ガス規制** 【実績】日本・欧州・台湾 【予定】中国・インド・タイ
- 騒音規制** 【実績】日本・欧州・台湾 【予定】中国・インド・タイ
- 灯火器規制** 【予定】日本・欧州
- その他(タイヤ・ブレーキ等)**

国 際二輪車工業会(IMMA)への参画を通じて、海外の二輪車業界と交流を図り、二輪車に関する国際的な課題の克服や世界的な交通安全の普及に取り組んでいます。自工会としては、国際二輪車工業会の活動を通じ、国際交流の場での二輪車のプレゼンス向上に取り組んでいます。さらに、アジアにおける知財権保護についても積極的に取り組んでおり、アジア二輪車産業連盟(FAMI)の活動を通じ、加盟国における消費者への知財保護マインドの醸成を促すため、啓発ポスターやリーフレットを作成して啓発活動を実施しているほか、FAMIの知財権シンポジウムを通じて開催地の政府知財関係機関および二輪関係者に対し、知財保護の重要性を訴求しています。

NEWS **知的財産関係機関への働きかけ、消費者啓発活動による知財権保護を推進**

知財関係機関への働きかけ

知財権シンポジウム



2018年9月4日/タイバンコクにて

知財権シンポジウム、知財関係機関との意見交換の場において知財保護の重要性を訴求。

知財関係者との意見交換



2018年3月15日/ミャンマー教育省にて

アジア諸国での消費者啓発活動

FAMI 知財保護啓発ツール事例



アジア二輪車産業連盟(FAMI)活動において、消費者への知財保護マインドの醸成を促す啓発ポスターおよびリーフレット(二輪車の模倣部品と純正部品の品質・性能比較)を作成し、各加盟国でのモーターサイクルショー等を通じた啓発活動を実施。

自 工会・二輪車特別委員会ならびに二輪車メーカー4社は、社会との共生をテーマに、世界に誇れる素晴らしいバイク文化の創造を目指します。これからも一層の安全普及に努め、二輪車の楽しさ、利便性、有用性を世の中にアピールしていきます。



学生フォーミュラ日本大会2019 ものづくり・デザインコンペティション

開催概要

- 主催
公益社団法人自動車技術会
- 後援(予定)
文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、NHK、TBS、静岡新聞社、静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第三テレビ、テレビ静岡、静岡エフエム放送、K-mix、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイビジネスアイ、日刊自動車新聞社
- 協賛(予定)
産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工業会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会、土木学会、全国自動車大学校・整備専門学校協会、電気学会
- 開催日(予定)
2019年8月27日(火)～31日(土)
- 会場
エコパ(小笠山総合運動公園 静岡県)
- 来場予定者
大学、短大、高等専門学校、専門学校の教職員、学生、一般、報道者等

動的審査		静的審査		車検		種目	概要
効率	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ		
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	電気車検	【EVチームのみ】電気的な安全性をチェック。
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	チルト	ガソリン・オイルなどが漏れないかチェック。
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	騒音	【ICVチームのみ】排気音レベルが大きすぎないかチェック。
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	ブレーキ	ブレーキの効き具合をチェック。
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	レイアウト	【EVチームのみ】絶縁されているかをチェック。
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	コスト	コスト算出の妥当性/競争力を審査する。(100P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	デザイン(設計)	設計の適切さ、革新性、加工性、補修性等を審査する。(150P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	プレゼンテーション	製造販売のためのプレゼンテーション技術を審査する。(75P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	アクセラレーション	0.75mの加速性能を競う。(1000P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	レスポンス	8の字コースのコーナリング性能を競う。(75P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	オートクロス	直線・ターン・スラロームのコース走行性能を競う。(125P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	エンジンロス	コースを約20km走行し、走行性能、耐久性を競う。(275P)
エンジンロス	エンジンロス	オートクロス	スキッドパッド	レスポンス	ブレーキ	エンジンロス	エンジンロス走行時の消費効率を評価する。(1000P)

- 入場料
無料(来場時に、受付で参加パスをお取り下さい。)
- 審査種目概要
総合表彰(経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、総合優秀賞他)、種目別表彰、特別表彰、委員会組織・全日本学生フォーミュラ会議、学生フォーミュラ日本大会ルール委員会、学生フォーミュラ日本大会2019実行委員会

- 表彰(予定)
ICV(ガソリンエンジン)、EV(電気)
大会の安全対応: Formula SAE®の安全基準をベースに安全レベルを確保し、審査審査員などの安全教育を十分に行います。
大会審査の中止
または変更:
天候や不測の事態、運営上のやむを得ない事情及び主催者の都合により、事前の予告なく審査内容やスケジュールの変更または審査を中止する場合があります。
- 免責事項
大会参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援、協賛およびスポンサー企業は、一切の責任を負わないこととします。主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。
- 大会での使用言語
日本語または英語

「Drive for the future
~あなたの想いを走らせる仕事」開催(7月13、15日)

第一戦の女性エンジニアが講師
理系ならではの醍醐味を紹介
東京、大阪で両会場に
190人が参加



オープニングは、女性エンジニアと女子大学生によるパネルディスカッションから始まりました



自動車メーカーのエンジニアが仕事のやりがいを伝えました



タイハツ工業はエンジンの仕組みを紹介しました



フリードック女子会では、女性エンジニアを囲んで、素朴な疑問をぶつけます



トヨタ自動車のWingletなど、自動車メーカーの技術に触れられる体験コーナーも設けました

日本自動車工業会(自工会、豊田章男会長)は7月13日に東京、15日に大阪で女子中学生・高校生を対象にしたイベント「ドライブフォーザフューチャー」を開催しました。理系や自動車エンジニアの仕事の魅力を伝えることで、進路選択に悩む女子中高生の参考にしてもらうことを目的としたイベントです。自動車メーカーの第一線で活躍する女性エンジニアらが講師を務め、自身の進路選択のきっかけを振り返るとともに、理系の仕事ならではの醍醐味を紹介しました。

■女性の視点が不可欠

自動車業界では女性エンジニアは決して多くはありません。しかし、より多くの人にとって使いやすい魅力あるクルマにしたいには、女性の視点も不可欠です。自動車業界も女性の作り手を積極的に増やそうとしています。ですが、そもそもエンジニアの採用対象となる理系学部に進学する女性は多くありません。そこで自工会では、まず同イベントを開催することで、理系に興味を持ち、理系学部に進学する女子学生が増えることに期待しています。

■理系の魅力

イベントのオープニングでは女性エンジニアと理系に進学した女子大学生によるパネルディスカッションを行いました。高校生の時の文理選択では「周りの女の子たちは当然のように文系に進んだ」という少数派ならではの悩みがありながらも、それをどう乗り越えたかといったことを話しました。また理系を学ぶことで世の中のモノの見方が変わることも話題に。「SF映

画を見た時に物理的にあり得るのかを教授と話してしまう」など、理系あるあるも盛り上げられました。

その後、自動車メーカーの女性エンジニアたちによる進路選択と仕事内容を紹介するレクチャーを行いました。日産自動車の女性エンジニアは、ロボットが好きだったことが理系進学きっかけになったといいます。そして「理系のスキルは人事やマーケティングなど、どこでも使える。その知識や経験は学生時代に苦労してもプラスになる」と、理系選択に悩む女子中高生の背中を後押ししました。

■様々な分野で応用

また、ススキの女性エンジニアは「自動車業界は機械だけでなく、化学や情報など幅広い分野の人が活躍できる」と、自動車産業が様々な理系の知識で成り立っていることを紹介しました。

■リラックスした会話も

さらに、気軽に参加者が質問



今年で5回目の開催です

できるよ
うにと「フ
リートーク
女子会」と
題した時間
も設けまし
た。女性エン
ジニアが多
く参加し、お
菓子を食べ
ながらリラッ
クスした雰
気で行われ
ました。女子
生からは「な
ぜ自動車会
社に就職し
たか」とい
った素朴な
疑問が投げ
かけられて
いました。

■体験コーナー

体験コーナーでは、トヨタ自動車の立ち乗り型パーソナルモビリティの「Winglet」、ホンダの歩行アシストやパーソナルモ

ビリティ「UNI-CUB」、スバルの自動車の製造工程などを体験できるVR（バーチャルリアリティ）などを用意しました。自動車メーカーが自動車だけではなく、幅広い技術を展開していることを紹介しました。

■幅広い選択肢を

保護者と一緒に来場した高校一年生は参加前までは「理系科目が苦手な絶対文系に進学すると思っていた」そうですが、「講師の人たちも決して理系が得意ではなかったことを知った。興味も持てたし、文理選択を考え直すのかなと思っただけ」と感想を語りました。保護者も来場した理由について「娘は身近なものづくりを支えている理系を最初からシャットアウトしている。その認識をなくしてから、進路を選択してほしいと思った」と話しました。

東京会場には合計81人、大阪会場には合計109人の中高生とその保護者が来場しました。年々、中学生の比率が高まっております、今回は5割を超えます



スバルのVRコーナーの様子。自動車の製造工程などをVRで見学しました

た。その理由について、進路選択の時期が早まっているのではと分析しています。

また、親子そろって理系に興味を持ってもらうために、今回初めての試みとして、保護者向けの進路講演会も開きました。

■すそ野を広げる

今年で5回目のイベントで



ホンダの歩行アシストは、仕組みについて熱心に尋ねる高校生の様子もみられました

ホンダのUNI-CUBは、保護者にも人気でした

ですが、これまでも、参加者から「理系へのハードルが下がった」という声が多く寄せられています。中高生を対象としたイベントのため、目に見える成果が出るまでには時間はかかりませんが「地道に種をまいていくことが大切」です。自工会は今後も、理系女子のすそ野を広げていく活動を積極的に進めていきます。

第46回東京モーターショー2019 e-Motorsports

「都道府県対抗U18全日本選手権(10月27日)」 を開催予定



第46回東京モーターショー2019では、e-Motorsports「都道府県対抗U18全日本選手権」を開催します。

都道府県代表選手の選出方法は、第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」の文化プログラムとして行なわれる「全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 IBARAKI」内のPlayStation®4(PS4®)用ソフトウェア『グランツーリスモSPORT』(発売元:ソニー・インタラクティブエンタテインメント)部門、少年の部に出場する選手の中から、都道府県代表戦、茨城特別予選において、最も速かった各都道府県のトップ選手を、代表選手として選出いたします。U18の熱き戦いにも、ぜひご注目ください。

2019 5/11(土)~8/12(月・祝)	全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 IBARAKI 都道府県代表決定戦 全国12カ所で行われるオフライン大会	➔	少年の部上位2名の選手が 都道府県代表として国体へ
---------------------------	--	---	------------------------------

2019 5/11(土)~ 8/12(月・祝)	第46回東京モーターショー2019 e-Motorsports 都道府県対抗U18全日本選手権 各県代表決定戦を同時開催	➔	少年の部上位1名の選手が 各県代表として出場権獲得
-------------------------------	--	---	------------------------------

2019 10/27(日)	第46回東京モーターショー2019 e-Motorsports 「都道府県対抗U18全日本選手権」 MEGAWEBにて開催
------------------	---



第46回東京モーターショー2019
e-Motorsports
「都道府県対抗U18全日本選手権」

詳細はこちら



●東京モーターショー公式SNSでも情報発信中！

Twitter



facebook



Instagram



各都道府県・代表選手出場権獲得会の紹介

(敬称略)

『グランツーリスモSPORT』茨城県特別先行予選大会

3月31日 実施会場:水戸市

【茨城県】
〈少年の部〉

箕輪卓也(みのわ・たつや)
鉾田市出身 17歳



沖縄エリア

5月11日 実施会場:那覇市

【沖縄県】
〈少年の部〉

稲嶺來希(いなみね・らいき)
沖縄市出身 12歳/
野原一真(のほら・かずま)
名護市出身 17歳



四国エリア

5月19日 実施会場:松山市

【香川県】
〈少年の部〉

合田匡祥(ごうだ・まさよし)
観音寺市出身 17歳

【徳島県】
〈少年の部〉

湊川惠大(みなとがわ・けいた)
海部郡出身 16歳

【高知県】
〈少年の部〉

南海飛翔(なんかい・つばさ)
吾川郡出身 17歳

【愛媛県】
〈少年の部〉

八代翔太(やしろ・しょうた)
松山市出身 13歳



九州地区エリア

5月25、26日 実施会場:福岡市

【佐賀県】
〈少年の部〉

嬉野佑斗(うれしの・ゆうと)
佐賀市出身 17歳

【長崎県】
〈少年の部〉

眞淳一(みつぎ・じゅんいち)
東彼杵郡出身 14歳

【鹿児島県】
〈少年の部〉

石田晃士(いしだ・こうし)
霧島市出身 16歳

【大分県】
〈少年の部〉

石田蒼良(いしだ・そうら)
大分市出身 14歳

【宮崎県】
〈少年の部〉

後藤李駆(ごとう・りく)
延岡市出身 17歳

【福岡県】
〈少年の部〉

龍翔太郎(りゅう・しょうたろう)
那珂川市出身 18歳

【熊本県】
〈少年の部〉

新木悠真(あらき・ゆうま) 合志市出身 14歳



北陸地区エリア

6月2日 実施会場:金沢市

【福井県】
〈少年の部〉

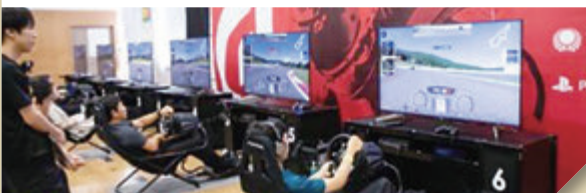
宮越祐典(みやごし・ゆうすけ)
坂井市出身 17歳

【石川県】
〈少年の部〉

大塚悠登(おおつか・はると)
内灘町出身 17歳

【富山県】
〈少年の部〉

市井智也(いちい・ともや)
射水市出身 17歳



中国エリア

①6月9日 実施会場:広島市 ②6月16日 実施会場:岡山市

【山口県】
〈少年の部〉

吉原琉一郎(よしはら・りゅういちろう)
光市出身 16歳/
横尾京汰(よこお・けいた)
防府市出身 16歳

【鳥取県】
〈少年の部〉

伊藤光希(いとう・こうき)
倉吉市出身 16歳/
生田翔悟(いくた・しょうご)
米子市出身 16歳

【島根県】
〈少年の部〉

【該当者なし】

【岡山県】
〈少年の部〉

浪井楓(なみい・かえで)
岡山市出身 15歳/
石水優夢(いしみず・ひろむ)
岡山市出身 14歳

【広島県】
〈少年の部〉

橋本路維斗(はしもと・ろいど)
庄原市出身 17歳/
奥平凌矢(おくひら・りょうや)
三原市出身 17歳



※残る6エリア代表決定戦の結果レポートは次号で紹介いたします。(資料・写真=全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 IBARAKI『グランツーリスモSPORT』大会PR事務局提供)



FIAグランツーリスモチャンピオンシップ2019
シリーズワールドツアー 詳細はこちら



2019年
10月1日
スタート!

クルマの税金が 下がります!

10月からは
うれしい悲鳴!

「自動車税」が
ずーっと下がる!

年間最大 ▼

4,500円!^{※1}

※1: 2019年10月1日以降に購入された新車
(自家用乗用車<登録車>)

「自動車取得税」
廃止!

.....
「環境性能割」が
1%下がる!^{※2}

※2: 2019年10月1日~2020年9月30日
までの措置

詳しい情報は、下記のHPをご覧ください。

日本自動車工業会 <http://www.jama.or.jp/>

日本自動車販売協会連合会 <http://www.jada.or.jp/>

JAMA

一般社団法人 日本自動車工業会
JAPAN AUTOMOBILE MANUFACTURERS ASSOCIATION, INC.

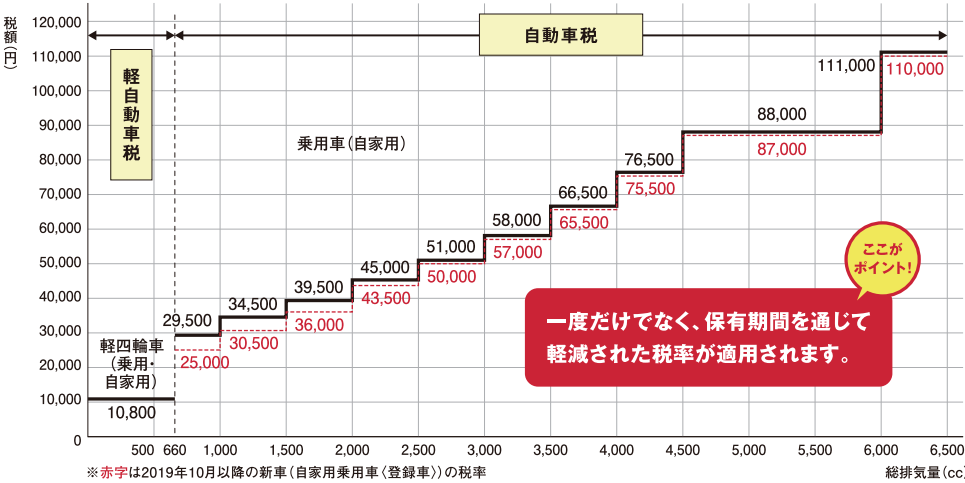
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会
JAPAN AUTOMOBILE DEALERS ASSOCIATION

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館

1 毎年の自動車税が最大4,500円下がります！

2019年10月以降に購入された新車(自家用乗用車(登録車))から、毎年かかる自動車税がすべての排気量で引き下げられます。例えば2000cc以下のクルマでは10~15%程度の減税に。2年目以降も同じ税額が適用されるため、保有期間を通じて減税となります。

■ 排気量ごとの税額変化



排気量	現行	引き下げ後
660cc超~1000cc以下	29,500	25,000
1000cc超~1500cc以下	34,500	30,500
1500cc超~2000cc以下	39,500	36,000
2000cc超~2500cc以下	45,000	43,500
2500cc超~3000cc以下	51,000	50,000
3000cc超~3500cc以下	58,000	57,000
3500cc超~4000cc以下	66,500	65,500
4000cc超~4500cc以下	76,500	75,500
4500cc超~6000cc以下	88,000	87,000
6000cc超~	111,000	110,000

2 購入時にかかる自動車取得税(最大3%)が廃止！

2019年10月の消費税率10%への引き上げにともない、自動車の購入時に課税される自動車取得税が廃止されます。

[2019年9月30日まで]

自動車取得税	登録車	
	登録車	3%
軽自動車・営業用	2%	

[2019年10月1日以降]

廃止

3 環境性能割が導入。当初1年間(2019年10月1日~2020年9月30日)は1%軽減！

2019年10月以降、自動車の購入時に環境性能に応じて課税する「環境性能割」が導入されます。新車・中古車とも対象となり、省エネ法の燃費基準達成度などに応じた税率が、取得価額に対して課税されます(取得価額が50万円以下は免税)。なお、2019年10月1日から1年間限定で、税率が1%分軽減されます。

[自家用乗用車]

	電気自動車等*	2020年度燃費基準			左記以外
		+20%	+10%	達成	
登録車	非課税		1%	2%	3%
軽自動車	非課税			1%	2%

※電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車、クリーンディーゼル乗用車

ここがポイント!

環境性能割の臨時的軽減措置(2019年10月1日~2020年9月30日)

消費税率引き上げにともない、2019年10月1日からの1年間に購入された登録車(自家用乗用車)・軽自動車(自家用乗用車)について、環境性能割の税率から1%分が軽減されます。

[登録車]

(自家用乗用車のみ)

基本税率	臨時的軽減(2019.10~2020.9)
非課税	非課税
1%	非課税
2%	1%
3%	2%

[軽自動車]

(自家用乗用車のみ)

基本税率	臨時的軽減(2019.10~2020.9)
非課税	非課税
1%	非課税
2%	1%

さらに

エコカー減税、グリーン化特例が延長されています！

- 自動車取得税のエコカー減税は、自動車取得税廃止(2019年9月30日)まで継続。
- 自動車重量税のエコカー減税は、2年間(2019年5月1日~2021年4月30日)延長。
- グリーン化特例は、2年間(2019年4月1日~2021年3月31日)延長。

詳しい情報は、
下記のHPをご覧ください。

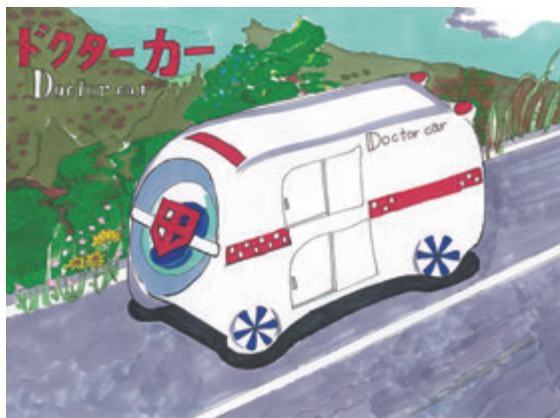
日本自動車工業会
http://www.jama.or.jp
日本自動車販売協会連合会
http://www.jada.or.jp

カーデザイナーの育成に向け自技会、自動車メーカーの取り組み

ダビンチ賞
(中学生の部)

ドクターカー Doctor car

長尾 美雨さん(神戸市立広陵中学校1年)



長尾さん(左)
受賞後に現役カーデザイナーからアドバイスを受ける

《講評》一見、救急車のようにも見える外観は、自動運転のため窓が無く、外観デザインの特徴となっています。これから日本が直面する超高齢化社会において、過疎化した地域へ病院ごと派遣するという発想が興味深い。車内に装備された薬剤師の代わりとなるAIロボットは機能的にデザインされている。またこの提案は、全自動の車椅子など、真剣にその時のシーンを考えた物の配置や機能のアイデアが随所に盛り込まれています。これからの日本の社会の変化を良く理解できていて、好感のもてる提案がされています。

審査員特別賞

-kcal マイナスカロリー

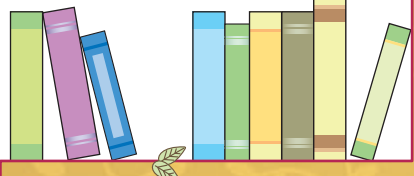
金 湊珉さん(東京韓国学校2年)



金さん(右)
受賞後に現役カーデザイナーからアドバイスを受ける

《講評》「自分で作った電気で走るモビリティ」というアイデアは、排出物ゼロの究極のゼロ・エミッションモビリティの提案です。エアロバイク型充電器で運動をして、自ら作った電気を使って移動することは、環境にも優しい。これで一つの社会課題を解決することが期待できます。スタイリングデザインは、前後ではなくサイドバイサイドの2輪がとてもユニークでオリジナリティがあります。「環境と健康に良い」と言う切り口で、すぐにでも実用化してみたいと、とても素晴らしい提案です。

(※資料は自技会提供)



CAR Manufacturer 自動車博物館 関連施設 紹介シリーズ

川崎重工業グループ/カワサキワールド

テクノロジーを「見て」「触れて」楽しく体験 神戸の海が間近に広がる神戸海洋博物館内にあるカワサキワールドは、120年を超える歴史を持つ川崎重工業グループの代表的な製品を「見て」「触れて」いただくとともに、楽しく学びかつ遊びながら「技術のすばらしさ」と「ものづくりの大切さ」を実感していただくことを目指しています。



歴史

川崎重工業グループは陸・海・空はもとより、宇宙から深海まで、多彩な製品を送り続けています。歩んできた歴史、各時代に最先端技術を駆使し、社会の発展に貢献した代表的な製品をご紹介します。

ものづくりの大切さ

日本に、そして世界に最新のテクノロジーを送り出す川崎重工業グループ。各分野で活躍する、そのテクノロジーの歴史、現在そして未来を、ぜひ感じてみてください。

メッセージ

川崎重工業グループは、「技術」と「ものづくり」を通じて世界の人々の生活を豊かにし、未来の地球環境をより良いものにすることを目指しています。



1 創業者紹介・ヒストリーコーナー



2 カワサキワールドシアター



3 モーターサイクルギャラリー



4 陸のゾーン



5 海のゾーン



6 空のゾーン

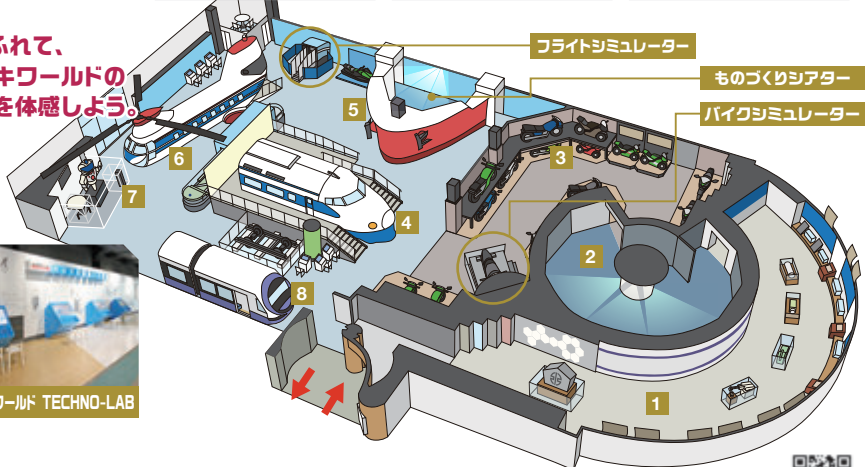


7 パフォーマンスロボット



8 カワサキワールド TECHNO-LAB

みて、ふれて、カワサキワールドのすべてを体感しよう。



アクセス

〒650-0042 兵庫県神戸市中央区波止場町2番2号(神戸海洋博物館内)
電話:078-327-5401 Fax:078-327-5402

- 電車で** ●市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分 ●JR阪神「元町駅」から徒歩約15分 ●神戸高速(阪急・山陽)「花隈駅」から徒歩約15分
- シティーレープで** ●「地下鉄三宮駅前(南行)」乗車約15分 ●「中突堤(ポートタワー前)」下車徒歩約1分

- 車・モーターサイクルで** ●阪神高速道路「京橋ランプ」から約5分 ●ハーバーハイウェイ「新港ランプ」から約5分 ※周辺には駐車場(有料)があります。
- タクシーで** ●JR「三ノ宮駅」、阪神・阪急「神戸三宮駅」から約10分 ●JR・阪神「元町駅」から約5分 ●「新神戸駅」からタクシーで約15分 ●「神戸空港」からタクシーで約20分

神戸海洋博物館入館料 ●大人 600円 ●小人(小中学生) 250円

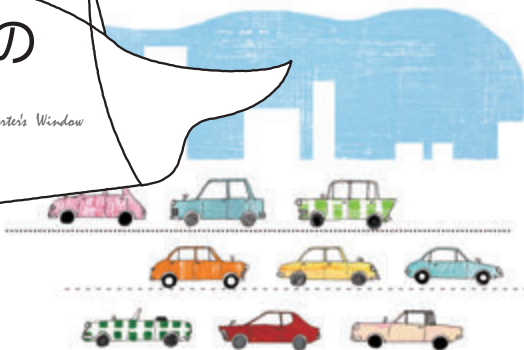
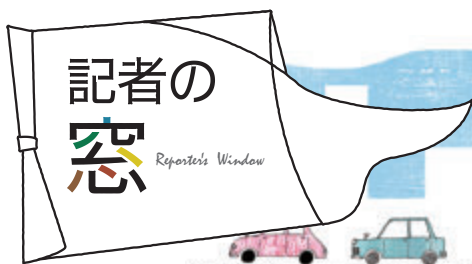
※入館料には、各種割引があります
※カワサキワールドの入館料は、神戸海洋博物館の入館料に含まれています

<https://www.khi.co.jp/kawasakiworld/>
QRコードよりカワサキワールドのウェブサイトをご覧いただけます。



携帯電話・スマートフォンでQRコードを読み取ると、
詳細な地図をご覧いただけます。





時事通信社

えいの あつお
榮野 敦雄

安全にかける思い

◎5月に兵庫県から赴任した。入社して5年目になる。最初の4年を過ごした兵庫県では、事件や事故、行政や選挙などの取材が多く、自動車業界は初めてだ。自動運転技術や電動化など、将来を見据えた研究開発や提携の動きはめまぐるしく、新鮮な驚きとともに日々を送っている。

◎2016年のゴールデンウィークに起きた事故が忘れられない。「神戸市消防局によると、JR三ノ宮駅前、車が暴走し人をはねたと通報があった。少なくとも4人がけがをしている」。白昼、現場に駆け付け、目撃者から話を聞かせていただいた。高齢の男が運転する車は、駅前のロータリーから交差点に進入、横断歩道を突っ切り、大通りを暴走した。向かいの路肩に衝突し、ボンネットがめくれ上がった状態で止まっていた。普段は買い物を楽しむ家族連れや若者、大勢の笑顔があふれる繁華街。見慣れた景色が一変し、異様な雰囲気包ま

れていたのを、ジリジリとした暑さとともに覚えている。幸いにも死者は出なかったが、何の落ち度もない5人の方がけがを負った。男は医師からてんかんの可能性を指摘されており、神戸地裁は男に執行猶予付きの有罪判決を下した。

◎「移動の幸せの陰に、移動の不幸せもある」。東京に赴任して最初の日本自動車工業会の会見で、豊田章男会長が口にした言葉が強く印象に残っている。交通事故の減少や環境問題といった課題を解決に導くために、たゆまぬ努力を重ねている。思えば、兵庫に在る際、行動の幅を広げてくれたのが車だった。同じ年の春、先輩から譲り受け、平日の仕事終わりや休日、当てもなく走るのが楽しかった。鉄道だけでは行けなかったような場所へも足を運ぶことができた。しかし、ひとたび事故が起きれば、平穏な日常生活が突如として奪われてしまう。そんな人を少しでも減らすために、さまざまな技術革新が重ね

られていることを、いろいろな話を聞かせていただく中で、ひしひしと感じている。

◎先日、電気自動車に初めて乗った。走行音は静か。スムーズに加速でき、前の車に自動で追従できたり、駐車を支援してくれたり。安全性を高める機能がこんなにも多く、なによりこんなにも便利になったのかと正直驚いた。「100年に一度の大変革期」と言われる業界。電動化や自動運転技術といった先進技術の開発競争は激しく、異業種を含めた合従連衡も進んでいる。取材をし、記事を書く際はいつも、スケールの大きさに圧倒され、頭を悩ませながら格闘している。ただ、そうした話の根底には、人々の移動を便利なものにして、安全や安心をより高い水準にしようとする思いがあるのだと実感している。そうした仕事に関わる多くの方から、いろいろな話を聞かせていただきたいし、記事の形で伝えていきたいと思う。



2019年8月自動車関連イベント







 は四輪車レース

 は二輪車レース

国内主要イベント

日時	場所	名称
8月 27-31日	静岡県 小笠山総合運動公園エコパ	全日本学生フォーミュラ大会2019


国内モータースポーツ

日時	場所	名称
8月 4日	静岡県 富士スピードウェイ	 SUPER GT ROUND5 FUJI GT 500 MILE RACE
18日	栃木県 ツインリンクもてぎ	 スーパーフォーミュラ 第5戦
18日	栃木県 ツインリンクもてぎ	 全日本ロードレース選手権 第5戦
24-25日	福島県 エビスサーキット	 D1グランプリ Rd.5&6 EBISU DRIFT
24-25日	滋賀県 奥伊吹モーターパーク	 FORMULA DRIFT JAPAN 第4戦
25日	宮城県 スポーツランドSUGO	 全日本スーパーモト選手権 第5戦

海外主要イベント

日時	場所	名称
8月 14-18日	中華人民共和国 大連	大連国際自動車展覧会
18日	アメリカ ペブルビーチ	ペブルビーチ・コンクール・デレガンス

海外モータースポーツ

日時	場所	名称
8月 1-4日	フィンランド ユバスキュラ	 WRC 第9戦 ラリーフィンランド
4日	ハンガリー ハンガロリンク	 F1 第12戦 ハンガリーGP
4日	チェコ ブルノ・サーキット	 Moto GP 第10戦 チェコGP
11日	オーストリア レッドブル・リング	 Moto GP 第11戦 オーストリアGP
22-25日	ドイツ ボスターゼ	 WRC 第9戦 ラリードイチェランド
25日	イギリス シルバーストーンサーキット	 Moto GP 第12戦 イギリスGP

Honda F1、オーストリアグランプリで2015年復帰後の初勝利

2019年シーズンのFIA*フォーミュラ・ワン世界選手権(F1)において、6月30日に開催された第9戦オーストリアグランプリの決勝で、Hondaのパワーユニット「RA619H」を搭載したマシンを駆る、Aston Martin Red Bull Racing(アストンマーティン・レッドブル・レーシング)のマックス・フェルスタッペン選手が優勝を果たしました。

この勝利はHondaとして2015年のF1復帰以降初、通算では2006年8月のハンガリーグランプリ以来13年ぶり73度目のグランプリ制覇となります。

* Fédération Internationale de l'Automobile (国際自動車連盟)の略称



本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷隆弘のコメント

勝利を支えて下さった皆様に感謝を

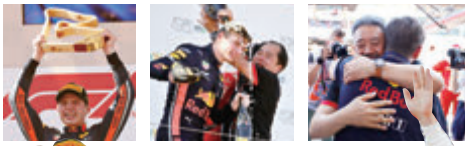
ついにF1での優勝を果たすことができました。2015年の復帰以降の道のりを考えると、大変感慨深く、また心からの喜びを感じています。まず、勝利を勝ち取ったマックス・フェルスタッペン選手とアストンマーティン・レッドブル・レーシングに感謝いたします。また、これまでHondaのF1プロジェクトに対し多大なるサポートを頂いた各ドライバーやスクーデリア・トロロツォは言うまでもなく、サプライヤー様や関係者の皆様も含め、支えてくださったすべての方々に、御礼を申し上げます。

DNAの一つです。この5年間、開発やレースの現場では、数多くの困難に直面してきました。自分たちの力を信じ、諦めずに走り続けてきた従業員たちの努力がこうして実を結んだことを考えると、万感の想いで。私たちHondaの“The Power of Dreams”を一つ、体現することができました。

今日の勝利を第一歩として、最終目標であるシリーズチャンピオンを目指し、私たちはさらに一丸となってチャレンジを続けていきます。これからも引き続きご声援のほど、よろしく願っています。

夢に向かって、これからもファンの皆様とともに

そして、どんなときも熱い応援を送ってくださるファンの皆様へ、心からの感謝をお伝えたいです。皆様の応援は、夢に向かって走る私たちを強く後押ししてくれるエネルギーです。これからも皆様とともに挑戦し、喜びを共有したい、そう考えています。



走り続けることでしか、叶えられないことがある

HondaにとってF1は創業者の夢であり、大切な



(Honda ホームページより)